

## 沖縄病院における地域医療連携室の役割

- ・「地域医療連携」という言葉を聞いたことがありますか？

「地域医療連携」とは、同じ地域の病院や医院が協力して地域完結型の医療で患者様の治療にあたることです。

- ・それぞれの病院には地域における役割があることを知っていますか？

病院には機能別にそれぞれ役割があります。例えば、医院・クリニックなどのいわゆる「かかりつけ医」、医院等からの紹介患者様の診療を中心とした「地域医療支援病院」、高度の専門医療を提供する「特定機能病院」、長期療養を要する患者様の診療を行う「療養型病床(病院)」などです。

- ・では沖縄病院はどんな病院？

沖縄病院は「かかりつけ医」と「地域医療支援病院」「特定機能病院」の間に位置する病院です。沖縄病院は総合病院的な「地域医療支援病院」や「特定機能病院」とは違いますが、専門分野の医療においては、高度先端医療を展開している病院なのです。

- ・では沖縄病院が行っている医療とはどんなものでしょう？

(当院の特色として) 結核のみならず呼吸器疾患全般を取り扱う「呼吸器センター」、がん専門治療・緩和ケア医療を行う「肺癌に特化したがんセンター」、県内唯一の筋ジス病棟を有する筋ジス・ALS等の神経難病医療を行う「脳・神経・筋疾患研究センター」があります。

もし、皆さんやご家族が「かかりつけ医」や「その他の病院」に通院や入院をされていて、沖縄病院の専門としている医療が必要な場合、その医院・病院からご紹介いただき当院を受診することができます。そして、当院の専門治療が終了し、病状が落ち着いたら、紹介元またはご希望の医院や診療所へご紹介するという仕組みを「地域医療連携」といいます。

「地域医療連携室」はその紹介・逆紹介のサポートを行っています。

地域医療連携室は地域の医療機関と協力して患者様に必要な医療情報を提供するところです。沖縄病院と他の医療機関、又は患者様と他の医療機関との橋渡しの存在です。

### ① 紹介患者の受付

各施設の医師、又は地域医療連携室との連絡窓口として、患者様がスムーズに受診または入院できるように、診療情報提供書のやり取りを中心に、家族、主治医(入院の場合

は病棟も含む)との日程調整を行っています。紹介元へ報告書(返書)及び受診報告書の送付も行っております。

② 地域の医療機関への逆紹介

当院から地域の医療機関への紹介(逆紹介)を行う際に、必要に応じて診療予約調整をしています。

③ 転院調整

入院患者様の転院に際して、主治医をはじめ、本人及び家族と相談し、紹介先の地域医療連携室と連絡を取り、患者様がスムーズに転院できるよう取りはかっています。

④ 在宅支援

入院患者様の在宅療養への転換に際しては、主治医をはじめ、本人及び家族と相談し、保健所・福祉事務所・ケアマネージャー等との連携を図り、在宅療養がスムーズに実施できるよう取りはかっています。

⑤ 各種相談への対応

患者様または家族からの各種相談(医療費相談、各種申請手続方法の説明等)に応じ、アドバイスを実施しています。

⑥ 連携室広報誌、外来診療科担当医表、パンフレット等の送付

連携室広報誌、外来診療科担当医表、パンフレット等の送付を行っております。

(外来診療科担当医表はホームページにも掲載しております)

以上のような仕事を日々病院内外において地域医療連携室は取り組んでおります。

患者様の診療に関わるサポート役として今後も頑張っていきたいと思っておりますので、ご相談があるときは気軽におたずね下さい。